

アクセシビリティリーダー育成協議会認定資格
「アクセシビリティリーダー(AL)」育成プログラム

2級 AL 認定試験受験要件:第1教育課程を修了していること

1級 AL 認定支援受験要件:第1教育課程と第2教育課程を修了していること

アクセシビリティ教育課程

第1教育課程 (ステップ1・ステップ2)

アクセシビリティ育成協議会が配信する「オンライン・アクセシビリティ講座」を受講する

第2教育課程 (ステップ3・ステップ4)

ステップ3 (30時間以上の活動経験／実施方法・認定方法等)

- ① 徳島大学アクセシビリティ支援室が承認した過去10年間の『障がい支援に関連する体験』
(イベント・講演会・現場体験・ボランティアなど)
※本ステップの活動経験としての適・不適及び認定時間数は、その活動の内容や活動時間数等によりアクセシビリティ支援室が認定する
- ② 「身体・精神・発達障害へのサポート」(徳島大学教養教育科目:令和6年度まで開講)
(1.5時間×15回=22.5時間)※単位取得をもって経験時間(15時間)をアクセシビリティ支援室が認定する
- ③ 「精神・発達障がいを理解する—児童精神科医と考える社会のまなざし—」(徳島大学教養教育科目:令和8年度から開講)(1.5時間×15回=22.5時間)※単位取得をもって経験時間(15時間)をアクセシビリティ支援室が認定する

認定方法 ①、①②の合計、①③の合計、のいずれかで30時間以上を認定要件とする

ステップ4 (15時間以上の演習／実施方法・認定方法等)

- ④ 「徳島大学アクセシビリティ研究会」(1.5時間×10回以上=15時間以上)
アクセシビリティ支援室が主催するアクセシビリティ・ユニバーサルデザイン・ピアサポート・多様性のあり方について事例検討・コーディネート演習・研究発表・成果発表を行う研究会

認定方法 10回以上の研究会参加及び成果発表をもって認定要件とする